

心身ともに健やかで 志の高い人材を育てる



面を見ながら施主に提案する住宅の細かな部分を打ち合わせ。
会社ではライフステージに合わせたフレキシブルな働き方を推進している。

時代に応じて変わる
技術職の働き方

1979年に土木事業を専門として創業し、2006年に福祉事業をスタート。その頃から建築事業に参入し、地域密着をモットーとして大分や福岡を対象に事業を開拓しています。

仕事は技術職と総合職に分かれますが、技術職で働く社員が男性のみだったところに令和2年度、初めて女性を採用。現在は2名の女性技術者が品質管理や施工管理を行っています。その背景には建設業の仕事にICTやDXの要素が入り、現場だけではなくデスクの仕事の比重が増えてきたことが関係しています。

これまで男性ばかりだった部署に女性が配置されたことで現場の空気もやわらかくなりましたが、職場の整理整頓もできるように。お施主様の要望を伺う際にも気遣いができる、周りの働き方にも良い影響を与えています。またリクルートで大学などへ行く際は採用担当と技術職の女性社員が出向くことで、女性の技術職に関する質問も積極的に挙がるなど、雰囲気も変わりました。

安定した会社経営が
徹底した健康管理が

女性の技術者が入社したのを機に、事務所に更衣室や男女別のトイレを新設したほか、現場でも国土交通省と大分県の助成金を活用して、女性専用の快適トイレを導入するなど、働きやすい環境づくりに努めています。また先代からの方針で、社員の健康管理にも比重を置いています。女性特有のがん検診にかかる費用は全額補助をするなどサポートに力を入れ、2年連続で健康経営優良

伸和建設株式会社

〒871-0025 大分県中津市大字万田648番地1

◆業種：建設業 ◆従業員数：21人（男性 15人・女性 6人）

※令和4年8月1日時点



宣言日：令和3年11月30日

- 女性技術者の採用を引き続き積極的に行っています。
- 社員の健康を第一に考え、女性特有のがん検診（乳がん・子宮がん）については会社が全額補助し実施していきます。
- 育児休業取得率100%を目指し、企業主導型保育園の積極的な運営を目指します。



伸和建設株式会社
代表取締役 山本 寛泰さん

人づくりが 会社づくりへつながる

これからは、20代から30代が多い女性社員もキャリアを積んで管理職ポストを目指して欲しいですね。キャリアを重ねる中で必要な資格を取得する際は、勉強会のため会社の会議室も開放して環境を整えていましたし、合格の暁には交通費と受験費用も全額補助しています。

現場は工期があり忙しい職種ではありますが、総務の社員が「働き方総務チーム」をつくり、現場の声をもとに働き方改革を行いました。その結果勤務時間などをクラウド上で管理することで、働きやすい環境づくりを徹底しています。

女性の社会進出が進むにつれ産休後の復職を全面的に応援したいという考え方から、3年前に内閣府の助成金を利用した企業主導型保育園を開設。コロナ禍でも病児保育に対応し、社員の負担を減らしたいという思いから、看護師が常駐しているのも特徴です。園ではヨコミネ式の教育方針を採用していますが、地域の方からも評判をいたいでいます。

仕事の質を最終的に決めるのは、施工に携わる人の人柄だと思います。多くの方に信頼していただけるものづくりができるような人を育てることが弊社の責務であり、それが地域の皆さまへの貢献につながるはずです。

女性専用の快適トイレを導入するなど、働きやすい環境づくりに努めています。また先代からの方針で、社員の健康管理にも比重を置いています。女性特有のがん検診にかかる費用は全額補助をするなどサポートに力を入れ、2年連続で健康経営優良

●女性技術者の採用を積極的に行い、令和2年度に初めて女性技術者を採用。現在2名の女性技術者が現場で活躍している。●社屋に女性専用トイレや更衣室を設置するとともに、女性技術者が実際に働く現場を総務課職員が視察し、現場にも女性専用トイレを設置するなど、女性技術者も働きやすい環境改善に取組んでいる。●看護師の常駐している企業主導型保育園を設置することで、病児保育にも対応でき、子育てをしながら働きやすい環境整備。●若手の採用、育成に力を入れ、資格取得応援のため、受講料等の負担や勉強スペースの提供を実施。

取組内容